



2025

HUMAN CAPITAL REPORT

人的資本開示レポート

Aカンパニー合同会社

Confidential-All Rights Reserved-

Acompany
Hiroshima 2017

CONTENTS

2025年3月

- 01 | 代表メッセージ
- 02 | 一目で分かる(Aカンパニー合同会社)
- 03 | 事業の紹介
- 04 | 人的資本経営の基本方針
- 05 | 人的資本経営における取組
- 06 | 人的資本経営データ

人的資本経営との出会い

当初、コロナ禍を通じて不動産所有や経営に関する多くの課題に直面し、これらの課題解決に向けてリスクリングを進める中で、人的資本経営と出会いました。

複数のセミナー参加やアワードを受賞した企業様のお話を伺うことで、具体的な実践例やその効果について理解を深めることができました。特に、私と従業員一名により運営している小規模な企業においては、経営の意思決定や問題点の対応、事業の方向性に私自身の考えや人間性が大きく影響することを痛感し『人』の価値とその重要性の大切さに改めて気付きました。

今後は情報開示をはじめ事業の持続的成長に向けて人的資本経営を推進し関わる皆さまのお役に立てるよう努めてまいります。



代表 竹元 小織

企業理念

私たちは目の前の出来事、日々の活動を通し人として何が正しいかを考える姿勢を持ち続けています。

責任感を持ち、小さな努力を積重ねながら謙虚に全うすること。

また事業や経済の成長に加え、道徳と共にあることを大切に思っています。

これからも、何かお役に立てるのか？と相手への配慮をしながら
自社の存在意義を深めつつ目標達成と共に成長してまいります。



Aカンパニー合同会社

本社

広島県広島市南区出汐1-12-20-204

事業内容

不動産賃貸業

創業

2017



拠点数

1



売上高

4,000万



資本金

200万

従業員構成



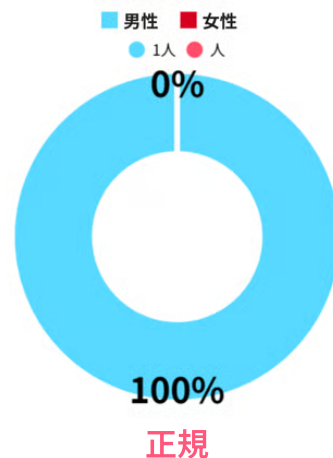
総従業員数

1人 (含む非正規0人)

平均勤続年数

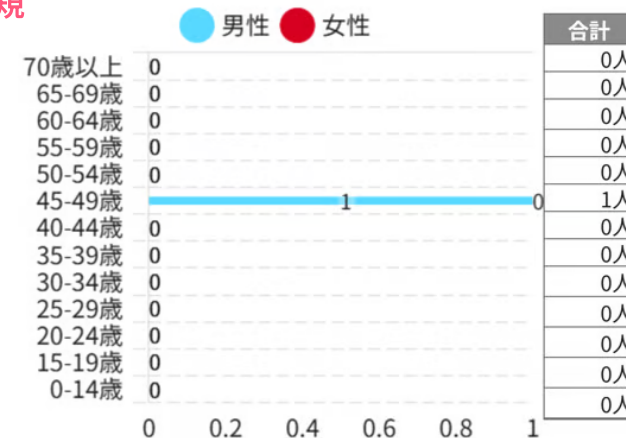
9.0年 (正規のみ)

男女別ポートフォリオ



年齢別ポートフォリオ

正規

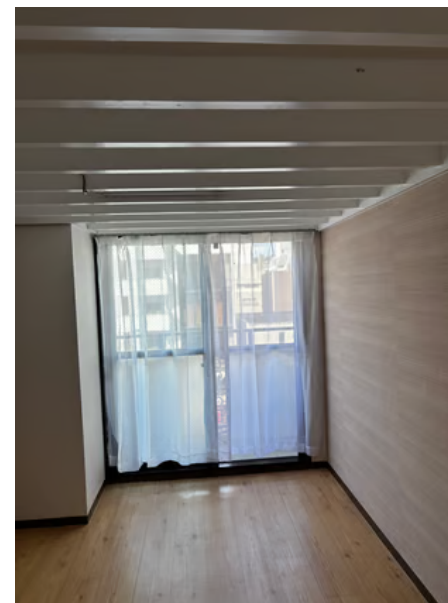


不動産賃貸業

当社では、広島市中区東白島をはじめ、西区三篠、西区長束において住環境に安心感と多彩な不動産物件のご紹介をいたしております。各物件はシングルタイプからファミリータイプと多様なニーズにお応えできる、いずれも利便性の高い立地に位置しています。

- ◎ 東白島エリアは、市内中心部、広島駅へもアクセスが良好☆
商業施設や交通機関も充実しています。眺めるだけでも楽しいセレクトショップ美味しくて洗練されたお店も享受できるエリアです。
マンション内併設の駐輪場は屋根付きで広めです。
- ◎ 西区三篠エリアは住宅街としても知られ住環境の安定さも魅力です。
目の前にはフジ（スーパー）もあり横川駅の徒歩圏内で行けます。
一人暮らし初めての方が初期費用などかけず新生活スタートにもおすすめです。
- ◎ 西区長束エリアは公共交通機関の利便性が非常に良く、日常の暮らしを快適にサポートするさまざまな生活インフラが整っています。またファミリーで生活される方には小学校も近く、駐車場もマンション内にあり家族でお出かけ時・荷物の搬入なども助かります。

当社の物件は、各特色を活かしながらも入居者様へ安心して暮らしていただける環境とニーズを提供したいと考えています。
各物件の魅力と価値を結びつけ皆さまの暮らしへ安心して選んでいただき
また生活できるよう引き続き努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



事業目標

弊社は、不動産賃貸業を主軸とした事業を開始いたしました。
これまでは明確な経営戦略を持たずに事業を展開してまいりましたが
今後は事業の深化と多角化を目指し持続的な成長を追求しております。
現在、不動産資産の売却を進める一方で、新たな事業への進出を検討しており
企業の社会的価値向上へ繋がるよう長期的なビジョンの実現に向けて積極的に取り組んでいます。

人的資本経営の基本方針

当社は、現時点では私を含めた従業員2名の小規模体制で運営しております。
今後の展望として事業目標と重複しますが人材採用を進める前に
まず当社自身が人・人材へも価値を提供できるような事業展開と存在へ近づくことが最優先と考えております。
この基盤の構築をもとに人材・人へも同様に真摯に取り組む意欲を持っております。

重点取組領域

1 成長と協調性

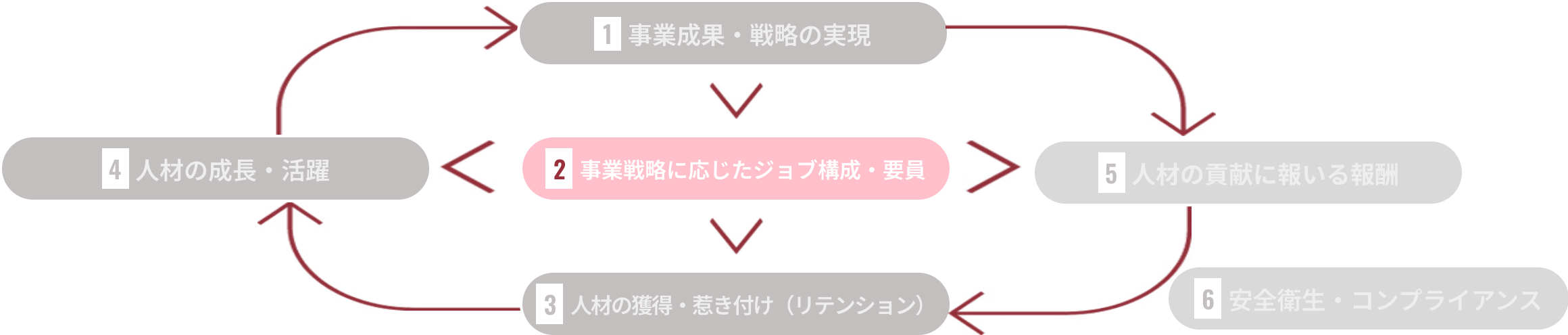
個々の才能と潜在能力を発揮できる環境と仕事と同時に自己への肯定感をはじめ
組織・社会とのつながりを持てる働き方を支援します。

2 ウェルビーイング

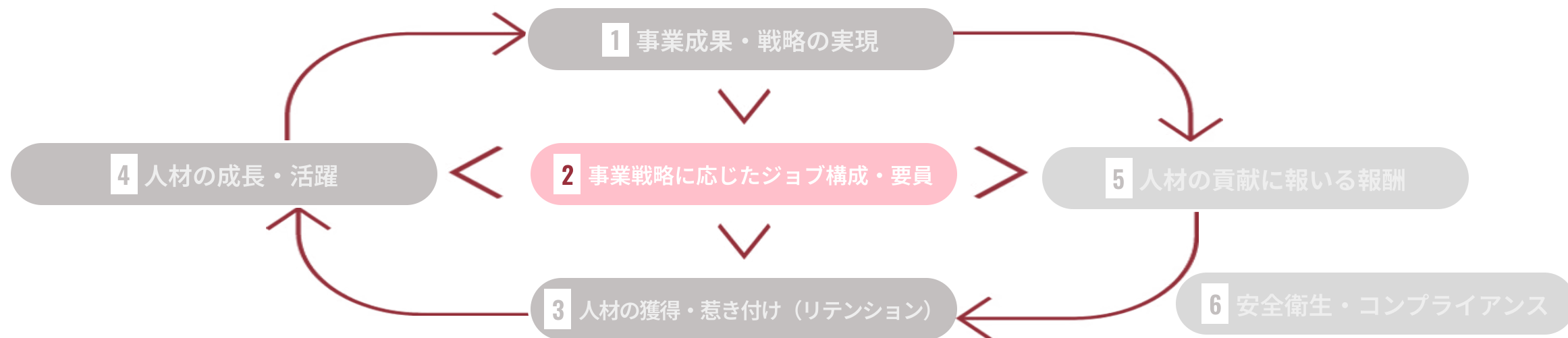
従業員の心身の健康を配慮し
人と社会との関係を含めて
自分らしく生きる支援。

3 個人の成長

個々の才能を摘むことなく自主的な努力により
自身が成長を感じたり経験値が増えたと思える
ような日々の積み重ねを享受します。
自己実現と能力を生かせる環境と自発的な成長
を支援いたします。

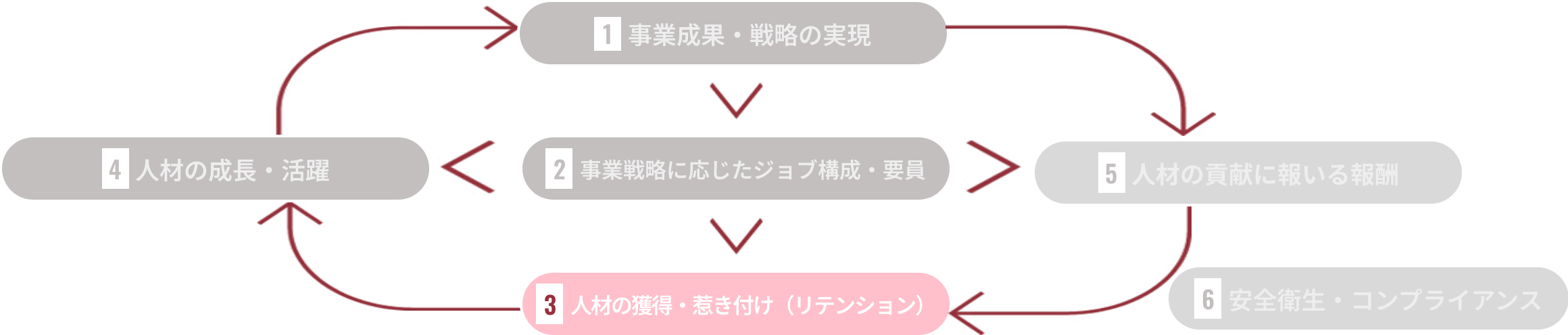


2025			
総従業員数	全体	0 人	全体 0 人
	正規	0 人	正規 0 人
男女別人材ポートフォリオ	正規	男性 0 人 女性 0 人	正規 男性 0 人 女性 0 人
	正規	男性 1 人 女性 人	正規 男性 1 人 女性 人



年齢別ポートフォリオ（正規雇用）

年齢別ポートフォリオ（正規雇用）									
年齢帯							2025		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
70歳以上	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
65-69歳	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
60-64歳	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
55-59歳	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
50-54歳	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
45-49歳	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	1人
40-44歳	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
35-39歳	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
30-34歳	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
25-29歳	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
20-24歳	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
15-19歳	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
0-14歳	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
合計(人)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	人	1人



2025			
新規採用人数	正規 0 人 (男性0人・女性0人) 非正規 0 人 (男性0人・女性0人)	正規 0 人 (男性0人・女性0人) 非正規 0 人 (男性0人・女性0人)	正規 0 人 (男性0人・女性0人) 非正規 0 人 (男性0人・女性0人)
平均勤続年数	—	—	9.0 年

1 事業成果・戦略の実現

番号	指標名	算出式
1	エンゲージメントスコア (総合スコア)	適切なサーベイ等を通じて行われた、従業員エンゲージメント指標の結果
2	労働生産性	付加価値/総従業員数 *付加価値＝営業利益＋人件費＋動産不動産賃借料＋租税公課
3	従業員1人当たりの収益	以下①②より1つを選択して開示 ①1人当たり売上＝売上÷FTE ②1人当たり営業利益＝営業利益÷FTE
4	人的資本RoI	$([売上 - \{売上原価 + 販売費及び一般管理費\} - 人件費]) \div 人件費 - 1) \times 100$

2 事業戦略に応じたジョブ構成・要員

番号	指標名	算出式
5	総従業員数	正規雇用の従業員数＋非正規雇用の従業員数
6	総額人件費	給与＋法定福利費＋法定外福利費＋役員報酬＋退職金
7	年齢別人材ポートフォリオ	$(\text{各年齢層の従業員数} \div \text{総従業員数}) \times 100$
8	男女別人材ポートフォリオ	$(\text{各性別の従業員数} \div \text{総従業員数}) \times 100$
9	職種别人材ポートフォリオ	職種人材ごとの従業員数
10	プロフェッショナル人材数	プロフェッショナル人材数
11	日本・外国籍别人材ポートフォリオ	$(\text{日本国籍or外国籍の従業員数} \div \text{総従業員数}) \times 100$
12	後継者候補準備率	$(\text{後継者プールにいる人数} \div \text{リーダーのポジション数}) \times 100$

3 人材の獲得・惹き付け（リテンション）

番号	指標名	算出式
13	雇用形態の転換数	非正規雇用から正規雇用への転換数
14	正規雇用の中途採用比率	$(\text{中途採用の正規雇用者数} \div \text{正規雇用者数}) \times 100$
15	中途採用者の管理職への登用	年度で管理職へ登用された中途採用者の総数
16	内部継承率	$(\text{重要ポストに占める内部登用者数} \div \text{重要ポスト数}) \times 100$
17	平均残業時間	1年間の対象労働者の法定時間外労働及び法定休日労働の総時間数の合計÷12ヶ月÷従業員数
18	管理職1人当たりの部下数	総従業員数÷総管理職数
19	男性の育児休業取得率	$(\text{育児休業をした男性労働者数} \div \text{配偶者が出産した男性労働者数}) \times 100$
20	女性の育休復帰後就業継続率	$(\text{育児休業から復帰した後に1年間在籍していた女性の数} \div \text{育児休業を取得した女性の数}) \times 100$
21	有給休暇消化率	$(\text{従業員が取得した有給休暇の日数} \div \text{従業員に与えられた有給休暇の日数}) \times 100$
22	フレキシブルワーク制度の利用数 (フレックス・リモート・副業等)	企業が多様な働き方の実現のために用意した制度の利用者数
23	女性管理職比率/人数	$(\text{女性の管理職数} / \text{全体の管理職数}) \times 100$ 、及び女性の管理職数
24	男女間賃金格差	$(\text{雇用区分ごとの女性の平均年間賃金} / \text{雇用区分ごとの男性の平均年間賃金}) \times 100$

番号	指標名	算出式
25	定年再雇用率	継続雇用制度で再雇用された人数/定年を迎えた人数×100
26	外国人管理職比率/人数	(外国人の管理職数/全社の管理職数)×100、及び外国人の管理職数
27	障がい者雇用率/人数	(障がい者数/総従業員数)×100、及び障がい者の人数
28	エンゲージメントスコア (リーダーシップに対する信頼)	適切なサーベイ等を通じて行われた、従業員エンゲージメント指標の結果
29	エンゲージメントスコア (キャリア形成)	適切なサーベイ等を通じて行われた、従業員エンゲージメント指標の結果
30	エンゲージメントスコア (WLB)	適切なサーベイ等を通じて行われた、従業員エンゲージメント指標の結果
31	エンゲージメントスコア (DE&I)	適切なサーベイ等を通じて行われた、従業員エンゲージメント指標の結果
32	新規採用人数	新規で採用した従業員数
33	離職率	(総離職者数÷総従業員数)×100
34	平均勤続年数	従業員の勤続年数の合計÷総従業員数

4 人材の成長・活躍

番号	指標名	算出式
35	教育投資総額	以下①②より1つを選択して開示 ①.外部に支払った費用の総額（外部講師＋会場＋移動費＋教材費等） ②.①＋内部費用（内部講師の人件費相当額等）
36	1人当たりの教育投資額	「教育投資総額(#35)を総従業員数で割った値
37	リスキル関連教育投資額	リスキル関連の教育にかけた総費用
38	エンゲージメントスコア (人材育成)	適切なサーベイ等を通じて行われた、従業員エンゲージメント指標の結果
39	実践機会の提供に対する利用数 (社内公募制・社内起業等)	企業が人材の成長・活躍のために用意した実践機会の利用者数
40	エンゲージメントスコア (職務の満足度)	適切なサーベイ等を通じて行われた、従業員エンゲージメント指標の結果

5 人材の貢献に報いる報酬

番号	指標名	算出式
41	平均年間給与	満額を受領している従業員への支払給与の合計÷満額を受領している従業員数
42	エンゲージメントスコア (報酬の満足度)	適切なサーベイ等を通じて行われた、従業員エンゲージメント指標の結果
43	福利厚生費用総額	経理データ上で、福利厚生費に含まれる項目の総額
44	福利厚生制度の利用数	企業が福利厚生のために用意した制度における利用者数
45	エンゲージメントスコア (福利厚生への満足度)	適切なサーベイ等を通じて行われた、従業員エンゲージメント指標の結果

6

人材の成長・活躍

番号	指標名	算出式
46	健康・安全研修の 総出席者数	健康・安全研修に参加した受講者の総和
47	労災認定された件数/発生率	（期間中の労災の件数÷期間中の従業員の総労働時間）×100万時間
48	労災認定された死亡者数/死亡率	（期間中の労災による死亡者数÷総従業員数）×100
49	エンゲージメントスコア （安全衛生）	適切なサーベイ等を通じて行われた、従業員エンゲージメント指標の結果
50	倫理・コンプライアンス研修の 総出席者数	倫理・コンプライアンス研修に参加した受講者の総和
51	第三者に解決を委ねられた係争	適切な裁判管轄権を有する第三者に委ねられた労務係争の数
52	懲戒処分の種類と件数	各懲戒処分の種類ごとの件数
53	エンゲージメントスコア （コンプライアンス）	適切なサーベイ等を通じて行われた、従業員エンゲージメント指標の結果

集計範囲

本レポートは、【①当社単体】の情報を集計しております。

雇用区分

本レポートは、正規雇用の従業員のみ*を開示対象としております。
*非正規雇用の従業員の開示が必要となる一部指標を除く

算出期間

本レポートは、【2025年度】を算出期間としております。